

# 令和2年度第1回通学区域審議会【書面会議】

審議会委員からの御意見(趣旨)及びそれに対する事務局回答

## 1. 児童生徒推計、通学区域(案)設定について

御質問・御意見	回答
<p>流山市の人口が増加傾向にあるなかで、小学生が増加している。</p> <p>この現象の中で、増加する学校がある。東初石1丁目は、学校区としては、「八木北小学校」である。</p> <p>この八木北小学校は生徒数が増えて、学校を増築した。東初石1丁目をみると、八木北小学校まで25分から30分を要する。江戸川台小学校へ15分となり、このため、江戸川台小学校へ通学する生徒が増えている。このような状況が発生している。</p> <p>小学校の生徒が増える地域では、学校区の見直しが必要であると考えます。</p>	<p>通学区域につきましては、通学距離や通学経路、地域コミュニティへの配慮も必要としながら、児童・生徒数の増加に伴い、教室が不足とならないように、児童・生徒数のバランスを念頭に置きながら、これまで審議を重ねてまいりました。</p> <p>また、通学区域の見直しに当たっては、流山市の教育を推進するための教育課程の実施及び良質な教育環境を維持するために実施する必要があることからこれまで審議会委員の皆さまへ御審議いただき、変更してきた経緯があります。</p> <p>今回、委員からの御意見につきましても、児童・生徒推計値を見据えながら、今後、総合的に検討して参りたいと考えます。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>全般として、今後の児童・生徒数の推移データから、地域の隔たりが顕著である事は明白であり、均等化への取り組みが急がれるところだと考える。</p> <p>学校の増設や新設はかなり難しいと思われる。今までの対策は限界と思われる。</p> <p>例えば集団バス通学で他地域の生徒数の減少が推定される学校に移動させるなどの施策の検討を始めることは如何か。費用は市が負担で。</p>	<p>本市においては、つくばエクスプレス沿線における区画整理事業や大規模マンション建設などによる人口増の影響が大きいと考えられます。</p> <p>今後も、児童・生徒数推計及び想定値を注視し、文部科学省の国庫補助事業を活用しながら、状況に応じて必要な対策を講じるなど、教育の充実に努めてまいりたいと考えています。</p> <p>なお、スクールバスの導入に関しては、様々な課題もあることから、現時点では具体的な検討する考えはございません。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>令和6年度開校に向けて検討が進む新設校について、この時代で新設校の建設、素晴らしいことだと思っている。</p> <p>ただ、新設校だけいろいろと最先端にするのではなく、老朽化した校舎の整備にも同じように、点検整備にあたっていただきたいと思う。</p> <p>子供たちには、良い環境の中で平等に成長してもらいたい。</p>	<p>本市においては、つくばエクスプレス沿線における区画整理事業や大規模マンション建設などによる人口増の影響が大きいと考えられます。</p> <p>今後も、児童・生徒数推計及び想定値を注視し、文部科学省の国庫補助事業を活用しながら、状況に応じて必要な対策を講じるなど、教育の充実に努めてまいりたいと考えています。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>

<p>児童生徒数推計値について、北部地域の減少、南部地域の増加は推計や推定値として妥当と思料する。 TXによる影響は極めて大きく、長期的視点での対策が不可欠である。</p>	<p>本市においては、つくばエクスプレス沿線における区画整理事業や大規模マンション建設などによる人口増の影響が大きいと考えられます。 今後も、児童・生徒数推計及び想定値を注視し、文部科学省の国庫補助事業を活用しながら、状況に応じて必要な対策を講じるなど、教育の充実に努めてまいりたいと考えています。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>令和5年度、おおたかの森小学校の児童数が推定値1,746名となっているが、教室数が足りるか心配である。</p>	<p>今後も、児童・生徒数推計及び想定値を注視し、文部科学省の国庫補助事業を活用しながら、状況に応じて必要な対策を講じるなど、教育の充実に努めてまいりたいと考えています。 また、おおたかの森中学校の余裕教室を活用して、対応していきたいと考えています。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>令和6年度開校に向けて検討が進む新設校について、通学区域が現在未定なため、おおぐろの森小学校の時と同じようにならないか心配である。</p>	<p>通学区域につきましては、通学距離や通学経路、地域コミュニティへの配慮も必要としながら、児童・生徒数の増加に伴い、教室が不足とならないように、児童・生徒数のバランスを念頭に置きながら、これまで審議を重ねてまいりました。 また、通学区域の見直しに当たっては、流山市の教育を推進するための教育課程の実施及び良質な教育環境を維持するために実施する必要があることからこれまで審議会委員の皆さまへ御審議いただき、変更してきた経緯があります。 今回、委員からの御意見につきましても、児童・生徒推計値を見据えながら、今後、総合的に検討して参りたいと考えます。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>地域、市内の住宅の世帯構成により児童・生徒の差が出てくる。今後、北部地域は少人数の学校運営・学級運営による弊害が生じるかもしれない。合併も考えていく必要もあると思う。 (増加傾向の通学区域の学校は常に検討している)</p>	<p>今回、委員からの御意見につきましても、児童・生徒推計値を見据えながら、今後、総合的に検討して参りたいと考えます。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>

<p>学校の施設の工事により、たとえば八木北小学校東門が変更になった。歩道車道の区別のない交差点に新しく出来た仮の校門は校門らしくない、人の目でみても工事現場の出入口の様で気がつかない。とても危険である。特に住宅地の道路は優先道路の区別もわかりづらいのに・・・(最近女性の先生が草取りをしていました。)学校も大変な時なのに校門の工夫もあって良いのではと思う。</p>	<p>通学路の安全対策については、毎年度、通学路合同点検を実施し、関係部局等と協議しておりますので、今後も学校や警察、関係者と協議し、安全対策を図ってまいりたいと考えております。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>教育委員会の増加、減少の推測は確かにその通りだと思いますが、具体的に何年増加が続くのかの検証はされているのか。</p>	<p>学校施設の整備については、今後も毎年度行っている、6年後を見据えた児童・生徒数推計及び想定値を注視し、学校新設に係る国の補助金の対象となる3年間の間に不足が生じないように整備していきます。 貴重な御意見ありがとうございました</p>
<p>改めて想定外の児童・生徒の増加に驚いた。TX沿線に集中し北部地域との差を考える時、マンモス校は充分目が行き届く様サポートが必要だが、小規模校との差が無い様に市全体としての配慮が必要と考える。</p>	<p>本市においては、つくばエクスプレス沿線における区画整理事業や大規模マンション建設などによる人口増の影響が大きいと考えられます。 今後も、児童・生徒数推計及び想定値を注視し、文部科学省の国庫補助事業を活用しながら、状況に応じて必要な対策を講じるなど、教育の充実に努めてまいりたいと考えています。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>教師の側の十分なサポートが必要だと思う。仕事量の増加によって児童・生徒に目が行き届かなくなる様にと望みます。また、通学路の安全の為に、地域のサポートが必要になると思う。</p>	<p>流山市の教育を推進するための教育課程の実施、良質な教育環境の維持のため、今後、1学級当たりの児童生徒の人数が、千葉県教育委員会の学級編制基準の弾力的な運用に準拠することによって、一時的に概ね48学級を超える場合には、国の学級編制標準を適用し、担任サポート教員(仮称)を配置することを検討しています。 また、通学路の安全確保についても、地域の方、警察等のご協力を得ながら、安全に登下校できるように対策をしっかりと行っていきたくと考えております。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>同じ市内でありながら、一部地域では著しい児童・生徒数の増加傾向が見られ、また一部の地域では減少傾向も見られる。その差が大きいことには驚くが、今後しばらくこの傾向は続くと考えられるので、PTAの一人としては、どの学区の児童・生徒も地域格差無く安心安全に通学できるよう、万全な対策を市に取っていただくようお願いしたい。</p>	<p>本市においては、つくばエクスプレス沿線における区画整理事業や大規模マンション建設などによる人口増の影響が大きいと考えられます。 通学路の安全対策については、毎年度、通学路合同点検を実施し、関係部局等と協議しておりますので、今後も学校や警察、関係者と協議し、安全対策を図ってまいりたいと考えております。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>

児童数が増加傾向の学校については、子供の安全面も考慮し、校舎の増築は必要である。ただ、全ての学校の敷地面積を把握していないので一概には言えないが、校舎の増築により、児童や生徒が伸び伸びと活動できる校庭の広さが十分確保できないことにならないよう検討を重ねる必要があると思う。

「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」に、学級規模の標準が定められています。1学級当たりの児童生徒の人数については、流山市の小学校及び中学校では、千葉県教育委員会の学級編制基準の弾力的な運用に準じています。児童数の増加に合わせ普通教室や特別教室も整備しますので、一人当たりの校舎面積が、著しく狭くなることはありません。

また、体育では学年や学習内容に応じて、運動場や体育館の使用割り当てを行いますので、運動量を確保するための教育活動の展開に支障が生じることはありません。休み時間については、子ども達の意見をもとに運動場の使用のルールを設定したり、体育館でも遊ぶことができるようにしたりするなど、工夫して教育活動を行っていきます。さらに、千葉県教育委員会が推進している「遊・友スポーツランキングちば」を取り入れながら、児童生徒の体力向上と社会性の育成を図っていきます。

貴重な御意見ありがとうございました。

流山市は児童・生徒が急増している、この実態を予測推計しバランスよく考慮していくことは、大変なご苦勞があり、各学校の配置の状況や、新設するにも将来、人口の減少を考えた場合、フレキシブルな教室の区割り等工夫し、学校機能以外(福祉関連施設等々)も視野に入れた建物を建設することとなるのではないかと考える。

本市においては、御意見のとおり、つくばエクスプレス沿線における区画整理事業や大規模マンション建設などによる人口増に伴い、児童・生徒数が急増しています。

児童・生徒数推計及び想定値を注視し、文部科学省の国庫補助事業を活用しながら、状況に応じて、必要な対策を講じるなど、教育の充実に努めてまいりたいと考えています。貴重な御意見ありがとうございました。

# 令和2年度第1回通学区域審議会【書面会議】

審議会委員からの御意見(趣旨)及びそれに対する事務局の回答

## 2. 通学路、自転車通学、バス通学等について

御質問・御意見	回答
<p>バス通学に関しては、利用者の費用の負担軽減が出来ればいいかと思う。 また、自転車通学の利用者の方の交通ルールの徹底(車道の信号に従う。場所によっては、自転車を降りて、信号を横断するなど)、また街灯整備もお願いしたい。</p>	<p>自転車通学、バス通学等については、通学区域(案)が決定されましたら、様々な御意見をいただきながら、検討していきたいと考えています。また、道路整備についても、今後、通学区域(案)が決定されましたら、関係部局等と協議していきたいと考えております。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>児童数の増加が顕著な学校については、まずはハード面での対応策の検討を進め、併せて、通学途上の事故防止に向けた周辺道路の整備が不可欠である。地域によっては自治会との協議を経て、ゾーン30の導入も積極的に勧奨すべきと思料する。</p>	<p>通学路の安全確保についても、地域の方、警察等の御協力を得ながら、地域の実情に応じ、さまざまな可能性を検討しながら、安全に登下校できるように対策をしっかりと行っていきたいと考えております。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>バス通学や自転車通学について、小学生は、極力限定的とし、お守り隊の設置、通学路の整備に努めるべきと思料する。 中学生については、自宅から距離を勘案して、個別に大幅に認めるべきと思料するが、学区の再編検討も不可欠である。 スクールバスの導入は当地が郊外であることに加え、要検討事項も多くある為、時期尚早と思料する。導入せざるを得ない事態には、未だ至っていないと思料する。</p>	<p>自転車通学、バス通学等については、通学区域(案)が決定されましたら、様々な御意見をいただきながら、検討していきたいと考えています。また、道路整備についても、今後、通学区域(案)が決定されましたら、関係部局等と協議していきたいと考えております。 また、スクールバスについても、御意見のとおりに、様々な懸案事項もあることから、検討には至ってはおりません。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>令和6年度開校に向けて検討が進む新設校の通学路については、通学区域が不明だが、区画整理地内の児童が大半だと思うため、そう心配ないかと思う。</p>	<p>道路整備については、今後、通学区域(案)が決定されましたら、関係部局等と協議していきたいと考えております。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>アフタースクールのマイクロバス、介護施設の送迎車、通院のための病院の車等、仕組みや工夫を考える、検討する課題は多いが、児童・生徒数の多い学校は下校時に一人になる事は少ないと思うが、少人数の学校は地域にもよるが下校時一人になってしまい不審者情報も多い中、安心安全面が心配である。(安心感)</p>	<p>スクールバスについても、御意見のとおりに、様々な懸案事項もあることから、検討には至ってはおりません。 また、通学上の安心安全についても、通学区域(案)が決定されましたら、今後、防犯面のことについても、様々な御意見をいただきながら、検討していきたいと考えています。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>

<p>原則、バス通学は許可しない方が良く思う。それには通学路の歩道の整備など安全安心が最優先ですが、子どもは大人が考えるほど柔ではないと思う。小学校一年生でも毎日片道徒歩40分かけて通学している児童はたくさんいる。さいたま市のある小学校では最寄りのJRの駅から徒歩5分ですが、電車通学は禁止され、児童は30～40分かけて通学している。</p>	<p>通学バスの可否についても、様々な御意見や他市事例などを参考にしながら、調査研究し、検討していきたいと考えています。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>小学校は特に安全性、距離を重要視するべきだと思う。又ある程度一部地域では、ゆるやかにいくつかの学校を選べる様にして欲しいと思う。多少遠くても安全性を優先に考える等。</p>	<p>道路整備については、今後、通学区域(案)が決定されましたら、関係部局等と協議していきたいと考えております。 学区選択性については、検討に至っておりませんが、通学距離や通学経路、地域コミュニティへの配慮も必要としながら、児童・生徒数の増加に伴い、教室が不足とならないように、児童・生徒数のバランスを念頭に置きながら、流山市の教育を推進するための教育課程の実施及び良質な教育環境を維持してまいりたいと考えております。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>中学校は遠距離の生徒もいると思うので自転車通学は、安全性を充分考慮した上で認める必要があると思います。悪天候やケガ等特別な理由がある場合は民間のバス通学も特例として検討してはどうかと思います。(スクールバスは予算面で厳しい。)</p>	<p>自転車通学の許可等に関しては、今後、通学区域(案)が決定されましたら、関係部局等と協議していきたいと考えております。 また、通学バスの可否についても、様々な御意見や他市事例などを参考にしながら、調査研究し、検討していきたいと考えています。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>民間バスを利用するバス通学は、周辺地域の方々への通勤・通学のバス利用の妨げになる可能性も考えられなくもないのと、児童の安全面で、万が一の事故等の時の対策への心配や、すぐに逃げ出すことのできない車内で不審者等との遭遇があった場合の心配など、個人的には不安要素が多く賛成とは言えない。ただ、子供が公共マナーを学んだり社会経験を得る有効な場と考えることもできるので、徒歩距離が長く体力面で配慮が必要な場合は十分な検討のうえで認めてもよいかと思う。その場合は公的な助成なども考えていただき、家庭状況による利用格差が起きないように配慮してもらいたい。スクールバス導入については、地域で差を感じてしまうのではと思いきり賛成ではない。</p>	<p>通学バスの可否についても、様々な御意見や他市事例などを参考にしながら、調査研究し、検討していきたいと考えています。 スクールバスについても、御意見のとおり、様々な懸案事項もあることから、検討には至ってはおりません。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>

<p>歩道へ自転車の乗り入れが見られ、歩行者が危険にさらされるので、注意喚起の対策が必要である。</p> <p>自転車のスマホ、携帯の「ながら運転」が見られるので、高校生を対象に、警察とタイアップしたスタントマンを使った自転車と車の模擬事故を再現した交通安全教室を検討して頂きたい。</p> <p>小学生を対象とした交通安全教室を学校教育課と警察がタイアップして継続して実施して頂きたい。</p> <p>東深井小学校の通学路交差点角のバルク東深井店脇の空地が雑草が繁茂して通学路にはみ出して、生徒たちが道路を徐行し、危険なので、早急に除草して頂きたい。</p>	<p>通学路の安全確保については、今後も、地域の方、警察等の御協力を得ながら、地域の実情に応じ、さまざまな可能性を検討しながら、また、交通安全教室などの機会を通じて、引き続き、安全に登下校できるように対策をしっかりと行っていきたいと考えております。</p> <p>お気づきの点などございましたら、直接、学校へ情報提供をいただき、今後も子どもたちの安全確保へご協力をいただければ幸いです。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>PTAとしても、地域コミュニティ形成の一つとして、通学路における危険個所を協議する機会や確認していくことが大事であると考えている。</p> <p>そのうえで、学校や市教育委員会へも情報提供し、課題などを共有できるような仕組みを構築していくことが今後必要であると考えている。</p>	<p>通学路における危険個所については、毎年度、通学路合同点検を実施し、関係部局等と協議しておりますので、今後も学校や警察、関係者と協議し、安全対策を図ってまいりたいと考えております。今後も、地域の方、警察等の御協力を得ながら、地域の実情に応じ、また、先進事例なども調査研究しながら、様々な可能性を検討しつつ、引き続き、子どもたちが安全に登下校できるように対策をしっかりと行っていきたいと考えております。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>人口が増加する地域は、都市街路等の熟成度が向上し、歩者道分離が多くなって通学路の安全の向上が見られる。</p> <p>しかしながら、車両の交通量は少なくないので、通学時は地域とともに見守りの強化が必要になるのではないかと。</p>	<p>日ごろから、地域のために、御活躍をいただき、感謝いたします。</p> <p>通学路の安全確保については、今後も、地域の方、警察等の御協力を得ながら、地域の実情などに応じ、引き続き、安全に登下校できるように対策をしっかりと行っていきたいと考えております。</p> <p>お気づきの点などございましたら、直接、学校へ情報提供をいただき、今後も子どもたちの安全確保へご協力をいただければ幸いです。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>

# 令和2年度第1回通学区域審議会【書面会議】

## 審議会委員からの御意見(趣旨)及びそれに対する事務局の回答

### 3. その他の御意見等

御質問・御意見	回答
<p>コロナ禍のなかで、休校になった教育日数、時間はどのようになっているか。</p>	<p>文部科学省通知等を参照に、最大限、子どもたちの学習を保証していけるよう検討し、対応しているところです。 小学6年生と中学3年生のみ、1学期の期間を他学年と比較して長くしています。その理由は、他学年は年度をまたいでも授業をし、追いつくことが可能ではありますが、小学6年生と中学3年生は卒業するため、重点的に集中するよう検討した結果です。 現状を最大限考慮してのものであり、今後、さらに感染状況等が変われば、その状況に応じ、適切に検討していきます。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>通学区域(案)設定に係る市民参加の手法については、オンライン会議とも思うが、色々皆様のネット環境などもあると思うため、当面は書面でのやり取りでいいかと思う。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>校舎増築は、児童減少の時にその校舎をどのようにするのかを明確にしてから行なうべきだと思う。それによってプレハブ工法にするか、RC構造の建物にするか決まると思う。</p>	<p>校舎の構造・工法については、教育委員会学校施設課において、児童生徒の安全を確保できる方法のなかで決定してまいります。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>令和6年度開校に向けて検討が進む新設校について、現在のみ視点をおかず、長期的な推計値、推定値を根拠とし、また通学事故リスクを最小化する学区を設定すべきである。 市民の納得の行くように、最終決定前に関係自治体や保護者会等の組織に説明すべきである。タウンミーティングも十分意味がある。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>通学区域(案)の設定についての市民参加の手法については、当今のコロナウイルス感染拡大下にあっては、既存組織からの意見聴取でも十分と思料する。 関係自治会や保護者会、お守り隊等の関係者が十分な情報を有しているため、代替可能と思料する。市民の意見は書面提出の道を残す。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。 貴重な御意見ありがとうございました。</p>

<p>令和6年度開校に向けて検討が進む新設校の用地について、現在、高台になっていると思う。</p> <p>小山小学校・おおたかの森小中学校と同じように、段差のある学校を建設の予定でしょうか。気になります。おおたかの森小中学校の階段を毎日上り下りするのは、大変で危険である。</p>	<p>学校の建設に関しては、今後実施計画を策定するなかで、検討していきます。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>流山市の新設校が出来た経験があり、丁寧な説明と検討、自治会への理解を得て通学路の安全性を含めて適切な検討をする。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>通学区域(案)の設定についての市民参加の手法については、ホームページ、オンライン、テレビ会議、市民アンケート、ツイッター、インスタグラム等を検討してはどうか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>(国の基準とはいえ)安易に新設校建設は決められないのではないかと思います。国の基準を上回ることがわかるのは2年前位ではないでしょうか。その時点で、柔軟に新入生の区域を変更してもよいというようにしてはどうか。このフレキシブルな対応はいろいろな場面で必要になってくるのではないのでしょうか。</p>	<p>学区選択性については、検討に至っておりませんが、通学距離や通学経路、地域コミュニティへの配慮も必要としながら、児童・生徒数の増加に伴い、教室が不足とならないように、児童・生徒数のバランスを念頭に置きながら、流山市の教育を推進するための教育課程の実施及び良質な教育環境を維持してまいります。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>通学区域(案)の設定についての市民参加の手法については、ZOOM会議は如何か。(ただ、パソコン、スマホをお持ちでない方の参加ができませんが。)</p> <p>・スターツおおたかの森ホールを使って行なえば150～200人位の市民参加会議が可能だと思う。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>通学区域(案)の設定についての市民参加の手法については、新設校予定の時期、場所が決まった時点で市のホームページ、広報等で意見・要望・質問等を募るのが良いと思う。(市役所・支所に意見箱設置も)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>

<p>市内全体が大体同じくらいの学級数であるのが、難しいと思うが理想であると思う。教室の確保はもちろん重要だが、個人的な考えではあるが、子供の学びの場はクラスの中だけではなく、学年が一つになって何かを行う場や、学校が一つになって何かを成し遂げようとする場にあると思うので、その点ではクラス数は6クラス前後が望ましいのではと思う。</p>	<p>小学校では、多くの時間を児童と学級担任が共に過ごすため、学級担任が中心となって、自分の受け持っている児童の学習指導や生活指導を行っています。</p> <p>また、平成28年度より導入している校務支援システムを活用し、児童の情報を教員間で共有し、より深い児童理解に取り組んでいます。</p> <p>保護者の皆様からの教育相談等にきめ細かく対応するためにも、学校規模に応じて、教頭の複数配置及び主幹教諭の配置を千葉県教育委員会へ要望していきます。さらに児童一人一人の困り感に寄り添うために、少人数指導等の加配教員の増員を要望するとともに、流山市でも学習サポート教員等の増員を進めるなど、人的配置に努め、きめ細かな指導を行っています。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>
<p>今後もしばらく新型コロナウイルス感染症予防対策は必要不可欠であると思われるので、地域ごとに学校や自治会、民生委員や安全協会、補導員等の代表の方々に声をかけ、少人数規模での会議を開き、各地域の意見を中央(市)へ集めてもらうというのはいかがでしょうか。各通学区域の安全安心を継続していくには、地域の方々の理解と協力が重要であるため、地区ごとに意見を聞くことは有意義だと考える。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策の必要性から、感染症に関する社会情勢、国や県の動向等を注視しながら、手法に関しては今後検討してまいります。</p> <p>貴重な御意見ありがとうございました。</p>